

## 指導に当たって

### 1 コースの目的：

少子・高齢社会が進みつつある現在、女性を企業で活用することは、企業にとってきわめて重要であることは言うまでもないことであるが、まだ差し迫った問題として対処しきれていない。実現には様々な問題がある。ここでは、具体的に、自社のそれぞれの問題を認識し、対応を考えると共に、女性社員の活用のプランニングを实际試みることにより、自社に適用するためのヒントを得ることを目的とする。

### 2 コース運営：

4つのテーマを説明し、第3章は、ワークショップで、実際に自社の女性を活用するプランを作成してみる。プランニング中に感じた障害についてディスカッションし、その克服の方法を探り、自社トップに向けた提言をまとめる。

### 3 参加メンバーの自己紹介：

1人 1～2分で、所属企業概要（主業務、従業員数、女性比率など）、参加者の社内での立場、このコースへの参加目的などを自己紹介してもらう。

### 4 事例課題について：

事例課題は、原則として4人～6人程度のグループ討議を行い、発表については特に定めのない限り、各グループから1名ないし2名を選出し代表が発表する。発表時間は、課題、グループ数によっても増減があるが、1グループ3分程度を目安とする。